

みにぷろトークイベント(講演会)

「当時、今、これから—3.11 を考える」

～福島県南相馬市から星さん、佐藤さんをお呼びして～

2014/06/05(木)

18:30～20:00

筑波大学 第三エリア 3A202 教室

タイムテーブル

- | | |
|--------|-------------------|
| 18:30～ | 開場 代表による挨拶と講演者の紹介 |
| 18:40～ | 講演者のお話(星さん、佐藤さん) |
| 19:30～ | トークインタビュー |
| 20:00～ | 質疑応答、ディスカッション |
| 20:30 | 終了 |

星 巖 (ほし いわお)

南相馬市出身。震災時は南相馬市役所小高区税務課長。震災後、避難所の責任者として避難所に暮らす方のサポート、全国から来るボランティアの対応を行う。2012年2月に早期退職し「一般社団法人いちばん星南相馬プロジェクト」を設立。震災後ボランティアで訪れる方の宿泊施設が少なかったため、築約160年の自宅を改修し、農家民宿をオープンする。

また検査で安全を確認してもなお、風評被害に悩む地元農業を支えるため、加工品開発や販売を学ぶ講座を開催するなどの仕事創出支援を行う。

佐藤 喜彦 (さとう よしひこ)

南相馬市出身。中学卒業後、東京に上京。震災後は東京でいち早く被災地支援活動、避難者交流会などを行う団体を2011年7月設立。「出身者としてできること」を考えて動く中で故郷への想いが強くなり2012年7月帰郷。

現在は「一般社団法人いちばん星南相馬プロジェクト」に勤務。

大漁

みにぷろとは？

「みにぷろ」は「東北、フクシマを見に行こう、そして考えよう-東北被災地文化的復興プロジェクト」の略称です。

私たちは、筑波大生を中心に東北の被災地への「訪問」を主とする団体です。

被災地のために何かしたい、力になりたい。けど何をすればいいのかわからない。

という問いに対して「とりあえず行ってみよう！」と答えます。

従来のボランティアとは違った形での、復興支援を模索していきます。

みにぷろの活動紹介

3月 福島県南相馬市を視察



4月 福島県いわき市を視察

T-ACT 承認番号 13089A みにぷろ！-見に行こう東北プロジェクト-つくば

Twitter: t_cul_tohoku

Mail: minipro.tsukuba@hotmail.co.jp

大漁